

～「ツーリズム EXPO ジャパン 2019 大阪・関西」結果速報～ 総来場者数は 150,000 人を記録！

商談件数は前年比 13%増 8,392 件で過去最高を記録！関西の魅力満載のブースや体験型コンテンツで魅了！

公益社団法人日本観光振興協会、一般社団法人日本旅行業協会（JATA）、日本政府観光局（JNTO）は、2019年10月24日（木）～27日（日）にインテックス大阪にて「ツーリズムEXPOジャパン2019 大阪・関西」を開催しました。国内47都道府県、世界100カ国の国と地域から過去最高の1,475（前年比102%）の企業・団体が出展し、会期中の来場者数は、4日間合計で、想定の13万人を大きく上回る15万人を記録しました。

日付	天気	人数
10月24日（木）	曇りのち雨	20,000人（業界日）
10月25日（金）	雨	28,000人（業界日）
10月26日（土）	曇りのち晴	51,000人（一般日）
10月27日（日）	曇りのち晴	51,000人（一般日）
合計		150,000人 (参考：2018年合計：207,000人)

*来場者数の確定数は11月5日に決定します。

■大阪・関西開催の特徴

業界日は、建築家 安藤忠雄氏らを迎えての基調講演ほか、19カ国の観光大臣、トップリーダーが出席した第3回TEJ観光大臣会合、テーマ別シンポジウム、地域の持続的な発展成長に貢献する取り組みを評価し表彰するジャパン・ツーリズム・アワード、WELCOME RECEPTIONを開催。商談会においては、ビジネスの活性化を狙うため、「海外」「国内・訪日」「旅行関連・メディア」のカテゴリーで部屋を分け、5分間の名刺交換、ネットワーキングを行う「スピードネットワーキング」を導入し、商談件数は8,392件（前年比13%増）となりました。そのほか、JNTO主催のVISIT JAPANトラベル&MICEマート2019を合同開催、日本経済新聞社との共催による「インバウンド・観光ビジネス総合展」、注目の新設エリア「IRゲーミングEXPO」を同時開催しました。一般日には、「私の旅は、次のステージへ。」をテーマに掲げ、開催地である大阪・関西らしさ満載の出展ブースをはじめ、日本情緒、異国情緒を感じる展示やグルメ、パフォーマンスが披露されたほか、「IRゲーミングEXPO」での疑似カジノ体験や、VRやARといった最新技術を駆使した旅の疑似体験など、時代とともに進化するツーリズムのカタチで来場者を魅了し、好評を博しました。

■「ツーリズムEXPOジャパン 2020」は沖縄にて開催

来年の「ツーリズムEXPOジャパン 2020」はオリンピック・パラリンピックで世界の注目が日本に集まる中、沖縄を国内の国際海洋リゾートとして世界に飛躍させる機会とし、2020年、沖縄での初開催を決定しました。2020年10月29日（木）～11月1日（日）4日間、沖縄コンベンションセンターならびに周辺施設にて開催します。また9月10日（木）～12日（土）には東京ビッグサイト・青海展示場にて東京商談会も開催いたします。詳細は公式ウェブサイトにてご確認ください。

<https://t-expo.jp/biz/guide/exhibit2020/>

<ツーリズム EXPO ジャパンに関するお問い合わせ>

ツーリズム EXPO ジャパン推進室

電話：03-5510-2004 E-mail：event@t-expo.jp